

開講科目名 / Course	成人看護学概論	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	森 加苗愛	
担当教員名 / Instructor	森 加苗愛	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	ライフサイクルにおける成人期の特徴を身体的・心理的・社会的側面から理解し、生活習慣病等の健康上の問題を予防するための保健・医療・福祉システムを理解する。また、健康障害をもつ成人期の看護を考える上で基本的な看護の理論を学び、急性期、回復期、慢性期、終末期の経過にある人の援助について考察する。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人の身体的・精神的・社会的特徴を理解し健康問題を説明することができる。 2. 成人の生活と健康を守り育む保健・医療・福祉システムについて説明することができる。 3. 成人の看護に必要な基本的アプローチを説明することができる。 4. 健康障害をもつ成人を理解するための理論を述べることができる。 5. 健康障害（急性期・回復期・慢性期・終末期）を持つ成人へのアプローチ方法を説明できる。 	
DPとの対応	1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. ライフサイクルと成人期の特徴 02. 成人の保健・医療・福祉システム：システムの概要 03. 成人の保健・医療・福祉システム、看護の役割：システムの連携と看護の役割 04. 成人への基本的アプローチ 05. 成人の健康レベルに応じた看護（健康予防） 06. 成人の健康レベルに応じた看護（急性期）：急激な健康の破綻とは 07. 成人の健康レベルに応じた看護（急性期）：急激な健康の破綻をきたした人への看護 08. 成人の健康レベルに応じた看護（回復期） 09. 成人の健康レベルに応じた看護（慢性期） 10. 成人の健康レベルに応じた看護（終末期） 	
その他の授業の工夫	成人期の特徴を自らとらえられるようにグループディスカッション等組み込む。事例を取り入れ、これまで学んだ既存知識について確認を行いながら講義を行う。	
時間外学修	テキストを使用し授業のポイントを各自で整理する。 授業で扱った主要な理論については各自で理解が深められるように文献等を読む。	
評価方法と評価割合	筆記試験（100%）	
テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[1]（医学書院）	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	必要に応じ、ハンドアウトの資料を配布する。	
教員の実務経験	有・無	有
	内容	森加苗愛：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	看護実践経験を踏まえ、学生の興味関心が高まるよう看護実践事例の紹介や事例検討を取り入れ講義を行う。	